

# いなほ



〒369-0065 秩父市太田1661番地  
秩父市立大田中学校  
〔TEL〕 0494-62-0051  
〔mail〕 ohtachu@chichibu-stm.ed.jp



平成31年1月16日（水）第18号

学校のホームページに最新情報を掲載しています。併せてご覧ください。

【教育目標】 学び 磨き 鍛え 未来で輝く

## 成人の日



校長 石川 貴久

1月14日(月)は成人の日でした。

成人の日は、国民の祝日に関する法律によれば、『おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年(広く社会の中で自立を獲得していく時期をいう。男性・女性ともに対して使用される)を祝いはげます』ことを趣旨としている国民の祝日で、1月第二月曜日があてられる。』ということです。

今年の新成人数は約125万人。1月12日(土)から14日(月)にかけて日本各地で成人式が行われたと、どこのテレビ局でも報じていました。そんな中「成人式の発祥は埼玉県である。」と、ある局のアナウンサーが話していました。私はこの歳になるまで、成人式の発祥が埼玉県であることを知らなかったのので、早速調べてみました。「Wikipedia」には「日本における今日の形態の成人式は、1946年(昭和21年)11月22日、埼玉県北足立郡蕨町(現：蕨市)において実施された『青年祭』がルーツとなっているのが**定説である**。当時の埼玉県蕨町青年団長(のち蕨市長)が主唱者となり青年祭を企画。会場となった蕨第一国民学校(現：蕨市立蕨北小学校)の校庭にテントを張り、青年祭のプログラムとして(成年式が)行われた。この『成年式』が全国に広まり現在の成人式となった。」と書かれています。

ところで、大田中学校の学校教育目標はスケールの大きな目標です。大田中学校での3年間は「未来で輝く」ための準備期間で、在学中に自ら「学び 磨き 鍛え」、大田中学校を巣立った後に、「未来で輝く人」になることが目標なのです。

有名になる、記録や作品を残すということだけが「輝く」ことではありません。「有意義な人生を歩めているか」どうか輝いているかどうかの判断基準で、それを判断するのは皆さん自身です。生徒の皆さんは、大田中学校を卒業して5年後(民法が変わると3年後)には成人になります。成人の日は、一つの節目として、①自分は、成人(おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年)にふさわしい人間であるか。②大田中学校の学校教育目標をその時点で達成することができているか。を、自ら判断する日となります。その日まで、生徒の皆さんには自分を「磨き 鍛え」続けてほしいと思います。

## 1・2年合同 百人一首大会 ★★★★★★★★★★

1月16日(水)に、1・2年生合同で百人一首大会を行いました。ペアは、大田中方式くじ引きで決め、読み手や取り手に先生方も加わり、なごやかな雰囲気の中にも緊張感のある大会となりました。

〈ペア戦〉 1位 武内・山崎 組  
2位 岡田・黒沢 組

〈個人戦〉 1位 山崎 31枚  
2位 岡田、富田 26枚  
3位 福島 24枚



## 薬物乱用防止教室

真剣に学習することができました

去る11月30日(金)に、秩父警察署少年補導員さんに講師としてご来校いただき、薬物乱用防止教室を行いました。「愛する自分を大切に」というテーマで、次のことについてお話ししていただきました。

- ①薬物とは何か。
- ②薬物の乱用とはどういうことか。
- ③禁止薬物にはどのようなものがあるのか。
- ④アルコールやたばこが、成長期の中学生にどのような影響を及ぼすのか。
- ⑤SNSを利用するときに、どのようなことに注意しなくてはいけないか。



## 郷土食（ずりあげうどん）体験

熱々のうどんをおいしくいただきました

1月8日(火)の3学期始業式の後に、本校の恒例行事になっている「郷土食体験」を行いました。これは、全校生徒と先生方とで「ずりあげうどん」を食べるといふ大田中ならではの取組です。

この取組には、地域の食文化にふれるという意味もありますが、全員で会食することにより絆を深め、新しい年に向けて気持ちを新たにするという目的もあります。今年も、仲良く楽しく、おいしくいただきました。



## 校内書きぞめ展

※金賞受賞者の作品は、地区書きぞめ展に出品されます

賞	1年	2年	3年
金賞	大澤(英)	白井	青山
	黒沢(こ)	富田(幸)	大澤(知)
	武内	富田(雄)	岡田(結)
	山崎	富田(春)	高橋(由)
銀賞	福永	福島	伊古田(真)
			伊古田(凌)



各学年の作品です



## 秩父市子育て支援事業学校給食費助成について(助成金申請期日のお知らせ)

秩父市では、秩父市に住所のある小・中学校に通っている子どもの保護者に対して、負担した給食費の一部(1人あたり上限額 小学生12,000円、中学生14,400円)を補助しています。

「いなほ17号」に、助成金の申請期日が決定し次第お知らせする旨を掲載しましたが、申請期日が以下のとおり決定しましたので、ご連絡いたします。

**助成金の申請期日 平成31年2月15日(金)**

※期限厳守で申請書類をご提出いただきますようお願い申し上げます。